

このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため、現物とは多少異なることがあります。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。

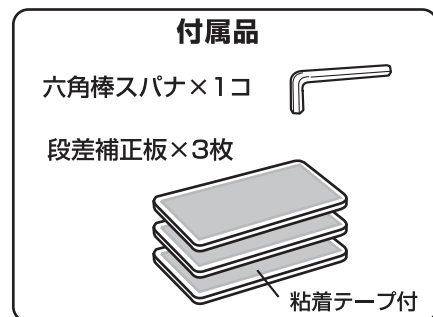
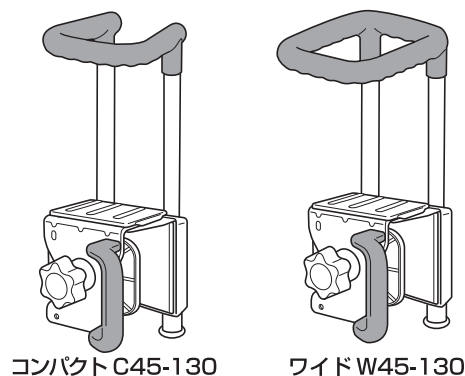
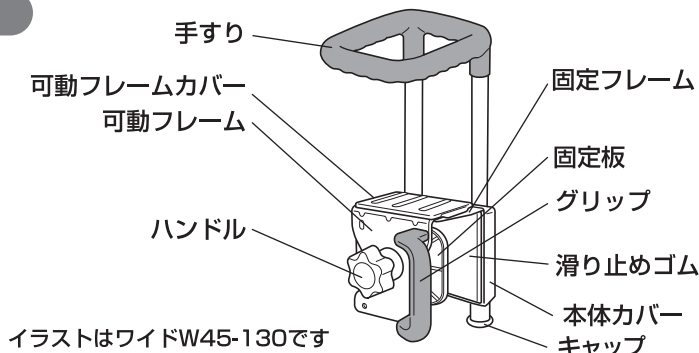
## 用途

- 本品は浴そうの出入りと浴そう内での姿勢保持の補助具としてお使いください。

## 特長

- 体格や浴そう壁に合わせて手すりの高さが11~26cmの6段階調節できます。
- 手すりは手をかけやすく、身体を支えやすい形状です。
- グリップは身体の向きに応じて左右どちらでも取付けできます
- 浴そう壁取付け部は、滑り止めゴム付きなので、キズや横ズレを防ぎます。

## 各部の名称



### ○記号の説明

この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

- 警告** … 取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
- 注意** … 取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
- 重要** … 取扱いを誤った場合、製品の故障・損傷・早期寿命などを招くおそれのあるもの。

## 使用上の注意

### 警告

- 使用前に本品を前後左右に揺らしてみ、浴そうにしっかりと取り付けられているか、確認してください。しっかり固定されていないと使用中に本品が外れ転倒するおそれがあります。
- 使用者ご自身が身体の安定を十分に保てない場合は、介助者が付き添いのうえ、使用してください。
- 浴そうの手すりとして使う用途以外は絶対に使用しないでください。
- つぎのような場所は取付けが不安定になりますので、使用しないでください。本品が外れて転倒によるケガの原因や、浴そう壁が破損する場合があります。

- 浴そう壁の厚みが4.5cm未満、13cmを超える場合。
- 浴そう壁が弱く、本品を取り付けたとき変形する場合。
- 浴そう内の浴そう壁取付け部分に曲面がある場合。

### 注意

- 浴そう壁に段差が付いている場合は必ず段差補正を行ってください。段差の補正を行わない場合や段差補正板が外れている場合、本品が外れて転倒によるケガの原因となったり浴そうを破損させるおそれがあります。
- 浴そうの取付け面および本品に水分や洗剤などが付いている場合は、本品が外れやすくなりますので、乾いた布などでふいてから取り付けてください。
- グリップが必ず浴そうの内側を向くように取り付けてください。取付け方向が逆になると、しっかり固定できないおそれがあります。
- 使用前に手すりおよびグリップの取付けが確実にに行われているか確認してください。
- 石けんや洗剤が付着した手で取り扱わないでください。手が滑ってケガの原因となります。

### 重要

- 手すりおよびグリップを乱暴にゆすったりしないでください。浴そうが損傷する場合があります。
- ハンドルを過度な力で締めないでください。浴そうが損傷する場合があります。
- 固定フレーム・固定板の滑り止めゴムがはがれた状態になると取付け力が低下し、本品の滑りの原因となりますので、早めに市販の耐水性・耐熱性強粘着両面テープで貼り替えてください。
- 本品の改造はしないでください。また、部品の代用品は使用しないでください。
- 直射日光に当てないでください。変形・変質のおそれがあります。
- 火気に近づけないでください。変形・変質のおそれがあります。

## 取り付けできない浴そう

1 ポリ浴そうなど、浴そう外側のエプロン部を取り外しできる浴そう



2 浴そう壁の厚みが4.5cm未満、13cmを超える浴そう



▲注意

本品が浴そうから外れ転倒や、ケガの原因となったり、浴そうが破損することがあります。

3 据置式浴そう（浴そうが床面に置かれており、浴そうの前面がすべて見える浴そう）

### 取り付けできない浴そうの面

- 着脱可能なエプロン部。
- 上縁部に継ぎ目がある。
- 洗い場下側に手の入るすき間がある。

左記の内容が該当する浴そうには本品を取り付けないでください。なお、詳しい判断がつきにくい場合は、現在お使いの浴そう製造メーカーまでお問い合わせください。

## 段差補正板を使用することで取り付けできる場合

付属部品	
段差補正板(16×6×厚さ0.5cm)×3枚	
段差厚み	段差補正板必要枚数
0.1~0.5 cm	1枚
0.6~1.0 cm	2枚
1.1~1.5 cm	3枚

重要

複数枚使用するときは両面テープのハクリ紙をはがし、重ね貼りしてお使いください。

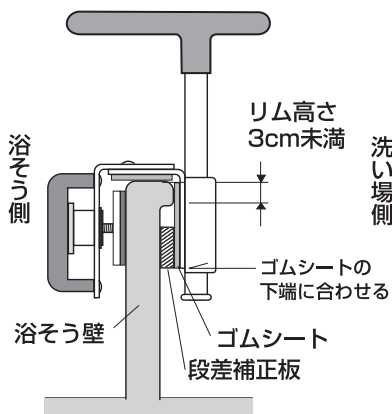
ハクリ紙



### 段差が1.5cm以下の場合

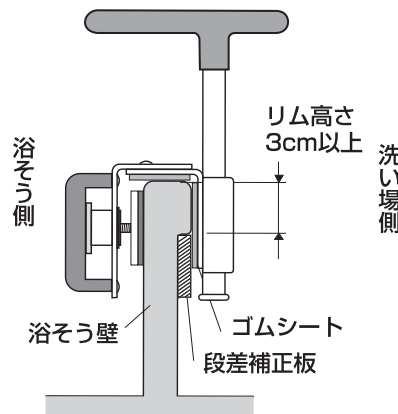
#### リム高さ3cm未満の場合

浴そう手すり本体の滑り止めゴム部下端に合わせた位置へ、段差補正板を貼り付けます。



#### リム高さ3cm以上の場合

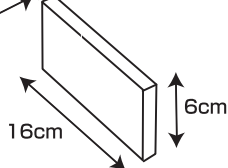
リム下端に接する位置へ、段差補正板を貼り付けます。



## 段差補正板では取り付けできない場合

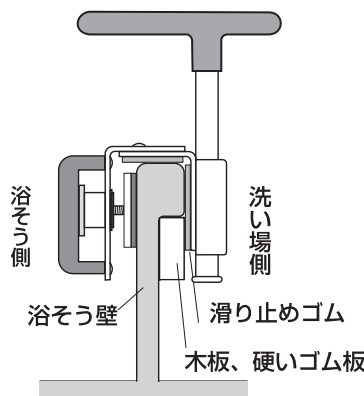
木板、または硬いゴム板を別途ご用意ください。

段差に合わせた厚み



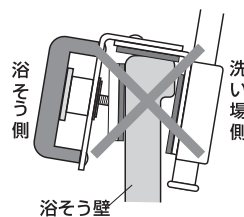
### 段差が1.6cm以上の場合

段差に合わせた厚みの平坦で無垢の木板、または、硬いゴム板を別途ご用意いただき、取り付けてください。



▲注意

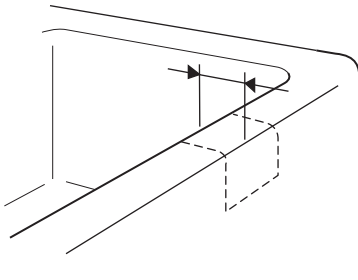
浴そうの段差を補正せずに取り付けると本体が傾き大変危険です。



## 本品の取付け幅を調節する

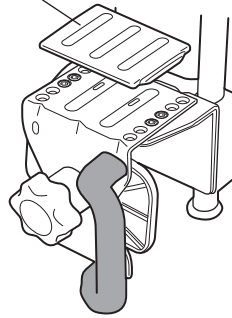
…本品を取り付けできる浴そう壁の厚みは4.5～13cmです。

### 1 取り付けたい場所の厚みを測る



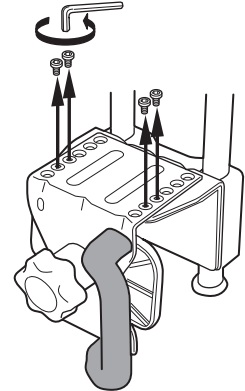
### 2 可動フレームカバーを外す

可動フレームカバー



### 3 フレーム組付け用ネジを外す

付属の六角棒スパナでフレーム組付け用ネジ4コを外してください。



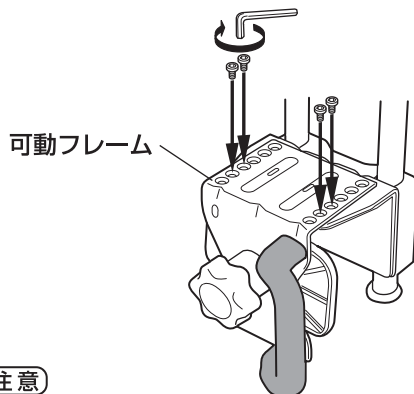
### 4 本品の取付け幅を浴そう壁の厚みに合わせる

取付け幅は5段階に調節できます。図を参考に位置を決めます。

約4.5～7.0cmの場合	約7.1～8.5cmの場合	約8.6～10.0cmの場合
<p>可動フレーム</p> <p>浴そう壁</p>		
約10.1～11.5cmの場合	約11.6～13.0cmの場合	

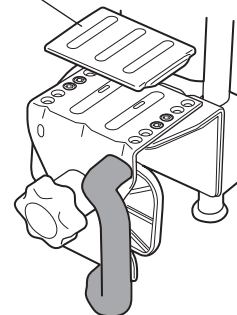
### 5 フレーム組付け用ネジを締める

付属の六角棒スパナでフレーム組付け用ネジ4本を入れてください。



### 6 可動フレームカバーをセットする

可動フレームカバー



#### ▲注意

- 4本のネジを軽く仮止めした後、最後に再度強く締め直してください。

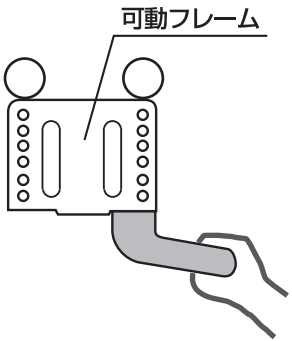
## グリップの取付け位置を決める

グリップは本品の設置状況に合わせ左右どちらへでも取付けが可能です。手すりの取付け位置、および、グリップの使用方向をよく確認してからグリップの組立てを行ってください。グリップの使用方法は6ページの(使用方法)グリップの使い方の使用例を参考にしてください。

- 出荷時は右位置に取り付けた状態になっています。

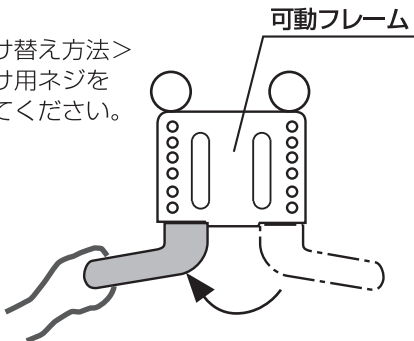
### グリップを可動フレームの右位置に取り付ける場合

- 出荷時は右に取り付けられているのでそのままご使用ください。



### グリップを可動フレームの左位置に取り付ける場合

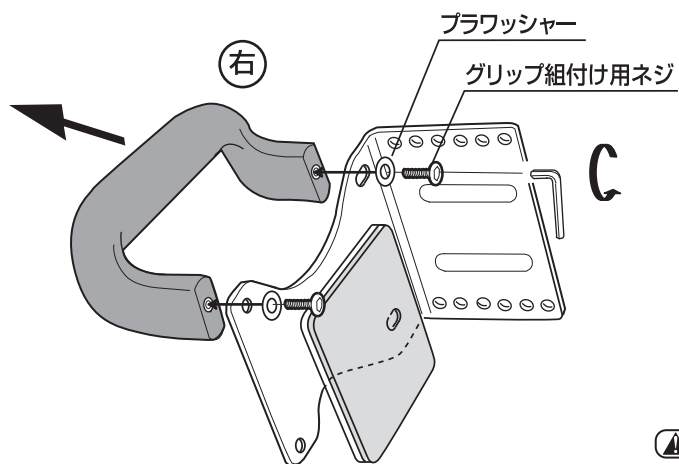
- 4ページの<グリップの付け替え方法>を参考に、組付け用ネジを外し、付け替えてください。



## グリップの付け替え方法

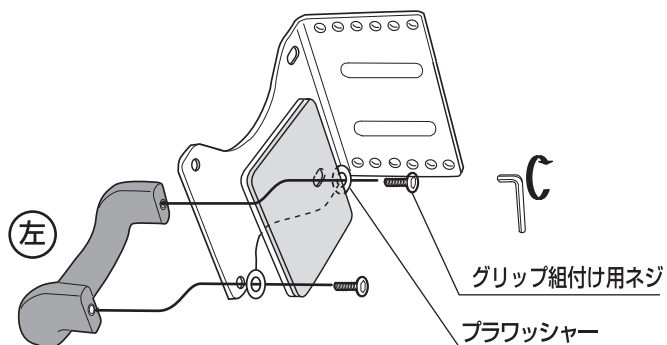
### 1 グリップ組付け用ネジを外す

付属の六角棒スパナでグリップ組付け用ネジとブラワッシャーを外します。



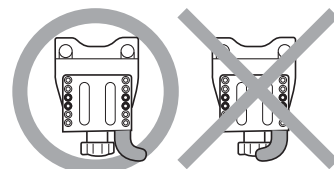
### 2 グリップ組付け用ネジを締める

グリップの取付け方向を確認し、1で外したグリップ組付け用ネジとブラワッシャーでしっかりと締め付けてください。



#### ▲注意

- グリップ組付け用ネジは最後までしっかりと締めてください。しっかり締めないと使用中にネジが緩み、グリップが外れ、転倒するおそれがあります。
- グリップ組付け方向に注意してください。



## 本品を浴そうに取り付ける

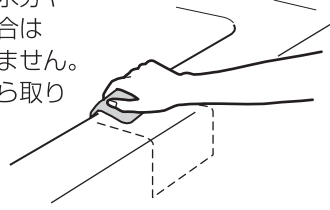
### ▲注意

- 石けんや洗剤が付着した手で取り扱わないでください。手が滑ってケガの原因になります。
- 浴そうの外壁と内壁が平行に近い場所を選んでください。壁が湾曲している場所には取り付けできません。

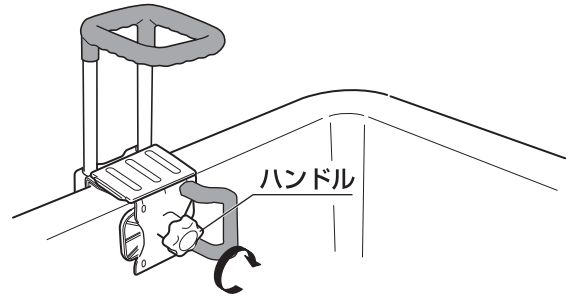
### 1 水分、洗剤などをふき取る

### ▲注意

- 浴そうの取付面、本品に水分や洗剤などが付いている場合は十分な取付け力が得られません。乾いた布などでふいてから取り付けてください。



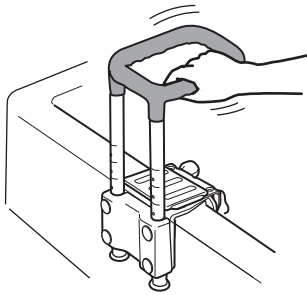
### 2 本品を浴そうに取り付ける



手すりとグリップの向きが浴そうの内側になるようにセットし、ハンドルを回して固定します。

### 3 固定状態を確認する

本品を左右にゆすって、ぐらつきがなくなるまで締めます。



### ▲警告

- 浴そうの取付面および本品が汚れているとしっかり固定できません。

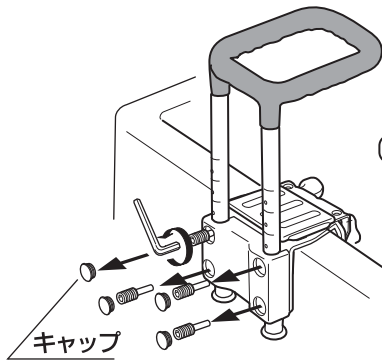
### ▲注意

- グリップが必ず浴そうの内側を向くように取り付けてください。取付け方向が逆になるとしっかり固定できません。
- ハンドルがしっかりと締められているか確認してください。しっかりと締めないと使用中にハンドルが緩み、手すりが外れ、転倒するおそれがあります。

## 手すり高さを調節する …手すりの高さは浴そう上縁から11~26cmの間で6段階調節できます。

### 1 手すり高さ調節用ネジを外す

キャップ4コを取り外し、付属の六角棒スパナで高さ調節用ネジ4本を取り外します。

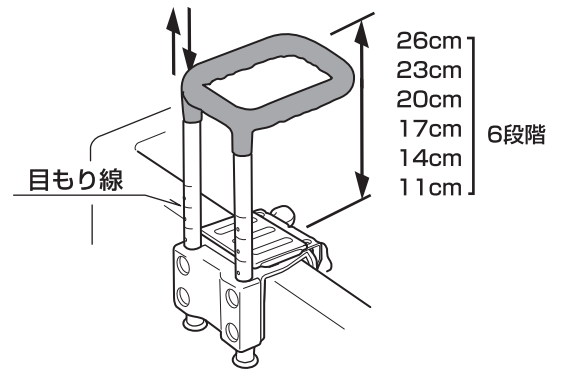


### ▲注意

- キャップは外れ防止のためきつくはめ込んであります。取り外しの際はキャップの外周部分にマイナスドライバーなどを差し込んで外してください。

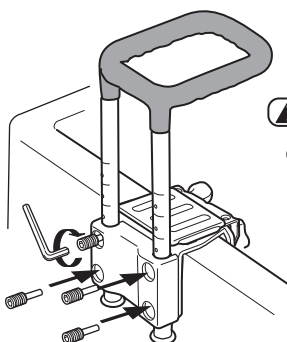
### 2 手すり高さを調節する

手すりのパイプ目もり線を目安に、使いやすい高さを選びます。



### 3 高さ調節ネジで手すりを固定する

高さ調節用ネジの先端がパイプの穴に入るようにして締め込みます。

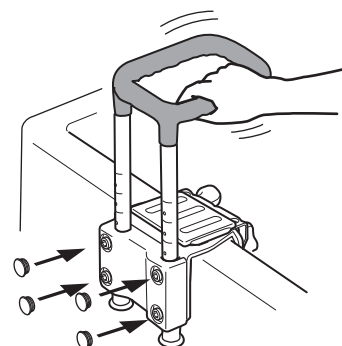


### ▲注意

- 手すり高さ調節用ネジは最後までしっかりと締めてください。しっかりと締めないと使用中にネジが緩み、手すりが外れ、転倒するおそれがあります。

### 4 取付け状態を確認する

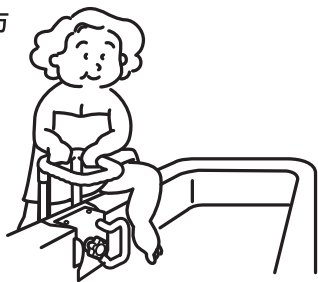
本品を左右にゆすって固定されていることを確認した上で、キャップをはめ込みます。



## 使用方法

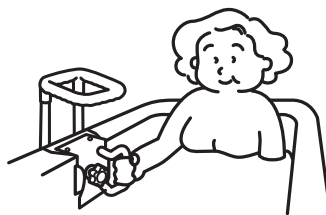
…使用者ご自身が身体の安定を十分に保てない場合は、介助者が付き添いのうえ、使用してください。

### ●手すりの使い方



手すりにつかまりながら片足ずつゆっくりと浴そう壁をまたいで出入りします。

### ●グリップの使い方



浴そう内で身体の安定を保つために使います。

## お手入れ

- 中性洗剤を水またはぬるま湯でうすめ、柔らかい布かスポンジで洗った後、タオルなどで水気を取り陰干ししてください。

### ▲注意

- 漂白剤やカビ取り剤は絶対に使用しないでください。本品の劣化やサビを発生させるおそれがあります。
- 直射日光に当てないでください。色あせ、ひび割れの原因になります。

## 仕様

品名	浴そう手すりコンパクト C45-130	浴そう手すりワイド W45-130
サイズ	幅 17.5×奥行20～26×高さ 39 (cm)	幅 17.5×奥行22～26.5×高さ 39 (cm)
取付け対応幅	4.5～13 (cm) 5段階	
手すり有効高さ (浴そう上縁から手すり上まで)	11・14・17・20・23・26 (cm) 6段階	
材質	手すり芯部、フレーム	: ステンレス (ポリエステル粉体塗装)
	グリップ芯部	: ナイロン
	手すり表面、グリップ表面、キャップ	: エラストマー
	滑り止めゴム	: 合成ゴム
	ハンドル、段差補正板、可動フレームカバー	: ポリプロピレン
	本体カバー、固定板	: ABS樹脂
重量	3.3 kg	3.5 kg

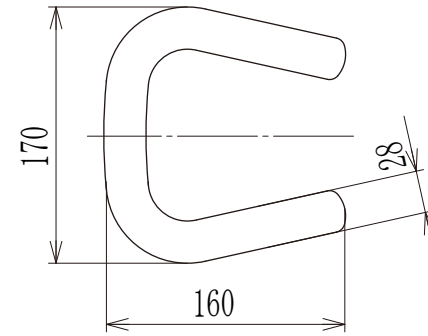
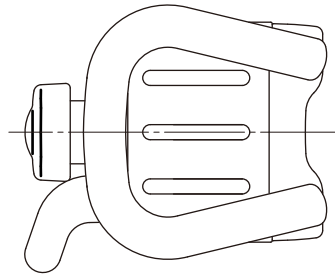
- 本品に関する修理対応はいたしておりません。交換部品についてのお問い合わせ、ご相談は下記でお受けいたします。
- 製品の外観および仕様は、品質向上のため予告なく一部変更する場合があります。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

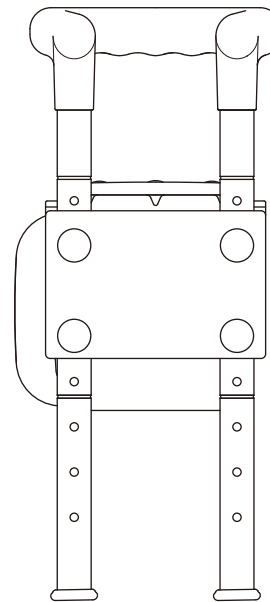
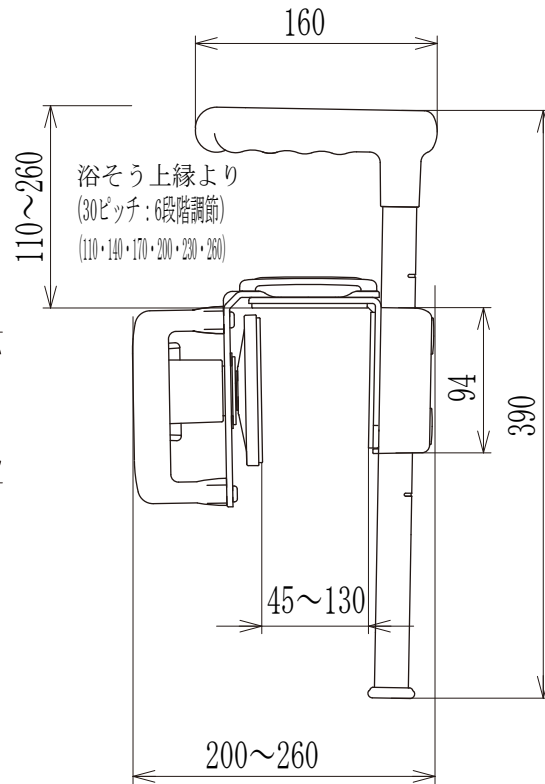
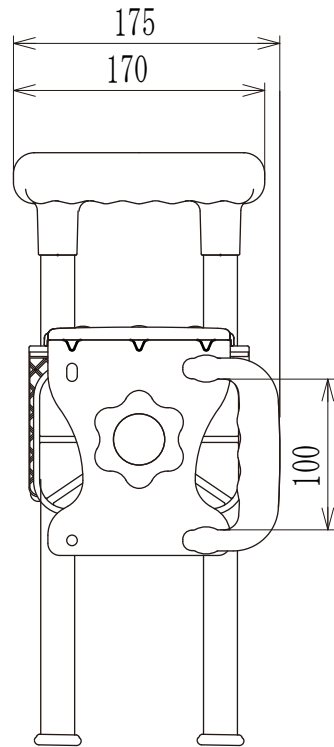
### 株式会社 リッチェル

富山市水橋桜木136 〒939-0592 お客様相談室/TEL(076)478-2957  
(受付時間: 土日、祝祭日を除く平日9:00～17:00)

<http://www.richell.co.jp/>



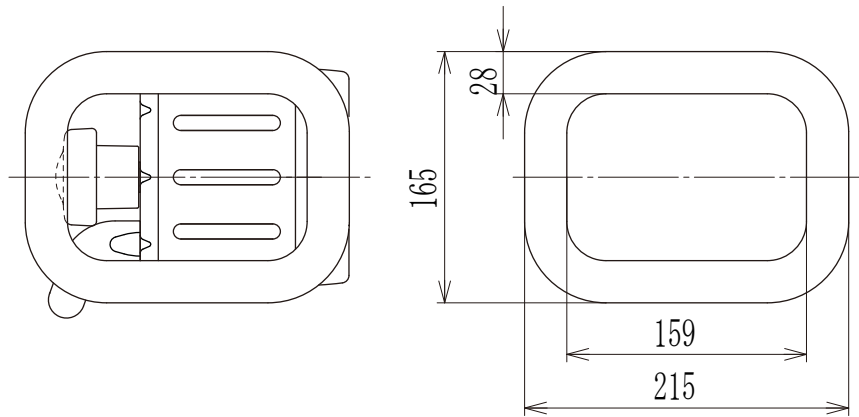
グリップ平面図



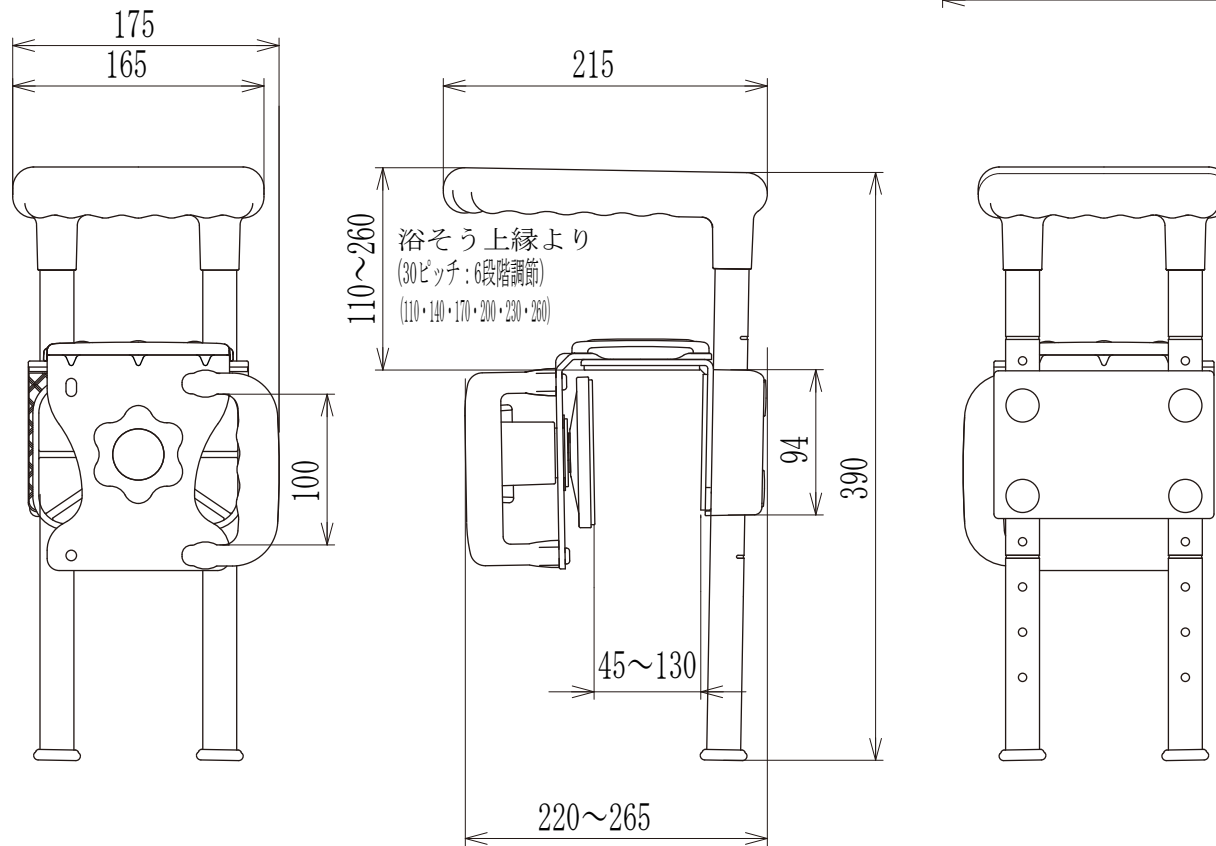
(単位:mm)

2009. 9. 17

尺度	1/5	入浴用品 浴そう手すりコンパクトC45-130
株式会社 リッチェル		



グリップ平面図



(単位:mm)  
2009. 9. 17

尺度	1/5	入浴用品 浴そう手すりワイドW45-130
株式会社 リッチェル		